

「ものづくりは、夢づくり」 ミクロン単位の金属切削マシニング フライス加工一筋に腕を磨く

青葉精工製作所

青葉精工製作所(世田谷区鎌田、
田中三津男社長、03・3700・
6485、<http://www.aobaseikou.co.jp>)は、金属をミクロンの精度で
切削するマシニング、フライス加
工一本に絞って実績を重ね、高い
評価を得ている。

昭和27年に世田谷で創業して以
来精密部品の加工や製造を行い、
平成3年に現田中社長が事業を引
き継いでからも、仕事で大切にし
ていることは「人の役に立つこと」
だ。最新のマシニングセンターの
操作も、より高度な技術の習得も、
最初は手動のフライス盤を使い切
断する感覚や図面の読み方を身体
で覚える
ことから。
腕を磨く
ことで人
間も磨か
れ、変更・
修正など
お客様と



最新のマシニングセンターも、使いこなすのは職人の腕次第!



金属の切削・加工技術には定評がある

やり取りしながらご要望を上回る
精度で応え、お客様そして社会の
役に立つ仕事ができるように成長
していく。「技術だけでは仕事は
来ません。人と人との信頼関係を
築いて初めて、品質が認められる
ようになる」と社長は強調する。

地域の活動や学校行事に積極的
に参加するのも、人と人とのつな
がりを大切に、地域で事業を営
む者が地域に恩返しをするのは当
たり前と考えるから。地域活動の
一環で始めた和太鼓は、今では地
元の小学校で年間20時間の授業を
担当するほどの腕前で、仕事も趣
味も全力で取り組む社長の姿勢が窺
える。

「ものづくりの楽しさは努力が
報われること。頑張るほど達成感
も増し、ここぞという時のもうひ
と踏ん張りで、今まで気付かな
かった世界が見えてきます。努力
した自分が、人生がもっと豊かに
感じられる」と語る田中社長に、社
員もお客様も厚い信頼を寄せる。